

どこが痛いのか？

痛みの原因を探ると多くの患者さんには

筋肉に問題あり

痛み治療

痛みからの解放と原因の徹底究明

痛み治療で改善が見込まれる疾患

痛み治療は診断名に関わらず疾患の根本的な治療です

頭部 頭痛 偏頭痛

首部 変形性頸椎症 胸郭出口症候群 頸部捻挫 寝違い

肩部 肩板損傷 肩こり 五十肩

手部 腱鞘炎 手根管症候群 ばね指 ヘバーデン結節 ガングリオン

腰部 ぎっくり腰 椎間板ヘルニア 坐骨神経痛 椎間板症 腰椎すべり症

膝部 変形性膝関節症 半月板損傷 O脚 X脚

足部 足関節捻挫 外反母趾 偏平足 かかと痛

背部痛

胸部痛

腹部痛

股関節痛

スポーツ障害

野球・テニス・サッカー・バレー・バスケ等で
起こる痛み、疲労、こむら返り

関節のこわびり、凝り、腫れ、可動域制限

体が硬い動かしにくい、正座ができない、腕が上がらない、
頸関節症、開口障害、レントゲンで骨に異常はないと言われた痛み

不定愁訴

足先・手先の冷え、平衡障害、めまい、生理痛
耳鳴り、全身性の疲労、眼精疲労、睡眠障害

神経痛・しびれ感

ジンジン、ピリピリ、チクチク、ジーン
うずく、重だるい、もぞもぞ感など

もし歯医者さんに虫歯に対して治療をせず痛み止めを出されたらどう思いますか？

痛みの原因も調べずに、薬を使うことで痛みを止めるような
再発しやすい。完治しない治療ではなく、「痛み治療」は
痛みの原因を徹底的に追究し、痛みの原因を治療します。

痛み治療ができる専門グループ

三重県桑名市

やすなが整骨院

TEL 0594-23-5244

〒511-0839

三重県桑名市大字安永1537

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~11:40 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 16:00~18:30 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | × |

最寄駅 益生駅（駅から1.5km）
伊勢朝日駅（駅から1.5km）
三重交通バス「安永7丁目」
(バス停から徒歩0.5分)



愛知県半田市

東洋鍼灸院

TEL 0569-26-1949

〒475-0862

愛知県半田市住吉町8-44

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 16:00~20:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |

最寄駅 JR 半田駅（駅から徒歩8分）
名鉄知多半田（駅から徒歩10分）



長野県下諏訪町

やわらぎ接骨院

TEL 0266-28-2970

〒393-0041

長野県下諏訪町西四王4726-23

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 8:30~11:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 15:30~18:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | × |

最寄駅 下諏訪駅（駅より徒歩15分）



セルフチェック項目

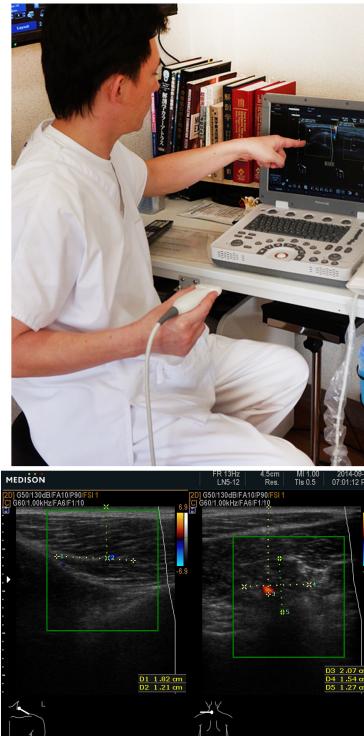
※よくある相談 

- 痛みが続いている。
- 病院に行っても良くならない。
- 他で治療してもすぐに再発をしてしまう。
- 薬を飲んだり手術をしたりしたくない。
- 良い治療院が見つからない。
- 健康な体で長く生活したい。

痛み治療

筋肉を知り尽くした専門家が
痛みの原因を追究し最善の治療を施します。

「痛みを解消する」ことを目的とした
「痛み治療」を行います。



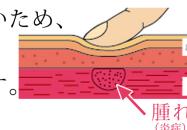
筋筋膜性疼痛の概要

症状
・筋肉の中に硬いしこりがあり、押すと強い痛むを感じる
・腰や背中、尻、首や肩などの筋肉によく起こる
・神経に沿ってピリピリとした痛みがおこるといった
神経症状がない
・神経痛と併発する場合もある

要因
・スポーツや重労働
・姿勢が悪い。長時間同じ姿勢をする
・中腰など体の姿勢がきつい環境での作業
・運動不足
・職場や家庭でのストレス

エコーを使い、痛み（炎症）の原因が
筋肉のどの辺りにあるのかを、診た場合
上記のエコー画像で赤くなっている場所が
悪い筋の中に腫れ（炎症）がある状態です。
皮膚から筋肉を圧迫すると痛いところが
腫れ（炎症）で、筋肉の浅い部分に原因があるのか、
深い部分に原因があるのかによって
治療方法が変わってきます。

筋肉は深層から痛むケースが多いため、
深層を治療するには
浅層の筋から順に治療が必要です。

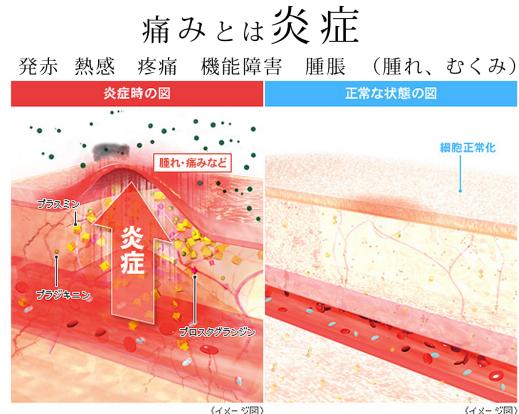
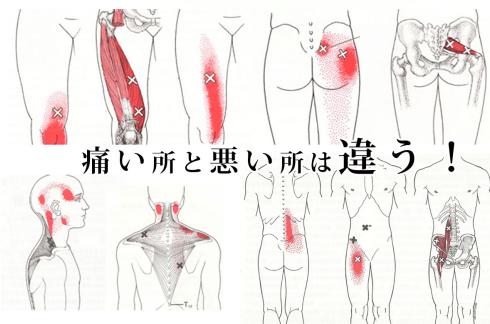




レントゲンや血液検査では
痛みはわからない

痛み治療

筋肉の専門家がエコー や触診で
痛みの原因である
トリガーポイントを探し出し
治療方法を考えます



体が痛い。

そんなとき どうしますか？



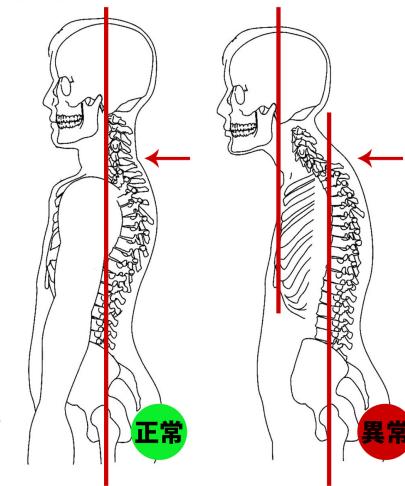
病院に受診し、レントゲンを撮って
消炎鎮痛剤を飲み、痛みを消し、
また痛くなると病院へ行きの繰り返し。
そんな方も多いはず。

痛みの約85%は原因不明といわれています。
つまり原因が分からないまま、薬で痛みを
和らげるだけ、、、
鎮痛薬をひんぱんに飲むと胃潰瘍や
薬物乱用頭痛という頭痛を起こす
患者様もおられます。

これで治ったと言えるのでしょうか？

体の痛み、実は炎症のサイン
痛み止めや湿布よりも、筋肉の治療が大切

炎症をおこした筋肉を放置すると
骨の変形が起こる場合も！



筋肉が骨を支えているため、短縮した筋肉が常に
骨を支えていると、骨まで変形する可能性があり
また筋肉の異常が大きな歪みとして出てきます。
これが姿勢の異常をもたらす原因に。
その異常が長期になれば骨の変形につながる
場合があります。
異常個所を追求し、きちんと治療を施すことで、
今まで治らなかった痛みや一時的に治っても、
すぐ再発してしまう痛みを解消し、健康な体を
維持することができます。

※各患者さんの状態により適切な治療回数・間隔が必要です